

## 平成30年11月10日(土)第3回 「ほっと・ぼらんていあ」の報告

今回のテーマは「**不登校からはじまる当事者活動**」～#**不登校は不幸じゃない in 弘前の経緯とそれから**～と題して、ゲストに、**ひろさき親と子の不登校ほっとスペース きみだけの斎藤美佳子さん**をお迎えしてお話していただきました。

斎藤さんは**北海道出身**で、**小学校5年生の3学期から不登校**になり、**札幌のフリースクールで学んだ経験**があり、**2012年に一家で弘前に移住**。現在、**不登校のお子さんを持つ親**でもあり、在宅でお仕事をされているとのことでした。

自身のフリースクールに通っていた経験などをお話しされた後で、**2018年8月19日(日)**に、**夏休み明けに増える子供の自殺を防ごうと**、学校に行くのが辛いお子さんやその保護者および、過去に不登校の経験がある人を対象に「**#不登校は不幸じゃない in 弘前**」を開催したときの**様子**を紹介してくれました。このイベントは、**不登校を経験した小幡和輝さん(和歌山)**が企画し、不登校を肯定する社会の空気感を作ろうと、**ツイッターなどを通じて呼び掛け、全国100ヶ所同時開催**に至ったそうです。斎藤さんは、**弘前で**の開催に向けて**不登校を経験した人や不登校のお子さんをもつ人たちで実行委員会をつくり、不登校のお子さんと一緒に、平日の日中に出掛けても理由を問わない飲食店などをまとめた「安全場所リスト」も作成**したそうです。またこのイベントをきっかけに、当事者がおしゃべりしたりぐちを言ったり、つながっていける場をつくり、**気軽に集まれるようにしようと、ひろさき親と子の不登校ほっとスペース きみだけの会を発足**させて、**毎月1回(今回は、11月21日(水)の13:00~15:00)ヒロロで開催**しているそうです。(https://futoukouhirosaki.jimdofree.com/ で詳細を知ることができます。問い合わせはメールで [futoukouhirosaki@gmail.com](mailto:futoukouhirosaki@gmail.com) 受付しています。)

**参加者**の中には、自分の体験談をお話してくださった方もいました。また「**不登校の経験から親の会を立ち上げたこと**や、**様々な経験を聞くことができ**、ありがとうございました。今後、不登校の子を抱えている親や家族等の皆様にも**情報を提供させていただきたい**と思います。」「**講師の先生のお話が、とてもよく勉強になりました**。会の**進行はとても温かくほっとしました**。仕事で**不登校の子達に接することが多く、今日はたくさん気付きを得られました**。ありがとうございました。」などの感想をいただきました。

「**ほっと・ぼらんていあ**」は、みなさんのボランティア活動に少しでも役立てていただけるように、**2か月に1回程開催**しています。今回は、**1月12日(土)13:30~15:30**まで、**企画センター活動室**において、**ココナツ・クラブ(フォークソング同好会)**代表の**對馬均さん**をゲストにお迎えして「**ココナツ・クラブのフォークソングによる地域貢献**」～**心に残るあの歌この詩一緒に歌いませんか?**～というテーマでお話ししていただきます。ボランティアに興味のある方に限らずに、みなさんのご参加をお待ちしています。